

□要請番号 (JL02118A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	G126 サッカー		個別	新規	2年	・2018/3・2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育青年スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

カンボジア・サッカー連盟クラチエ州ユースアカデミー校

3) 任地（クラチエ州クラチエ）JICA事務所の所在地（プノンペン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約5.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はナショナルチームとユースナショナルチームを有し、それぞれのトレーニングおよび公認審判員の育成等を行っている機関である。FIFAと傘下のアジアサッカー協会、並びに日本サッカー協会(JFA)からの資金や人的な援助もあり、年間運営予算は150万米ドル規模。ユースについてはプノンペン郊外に設立したアカデミー1校にて、全寮制のトレーニングカリキュラムで将来のナショナルチームを担う選手を育てていたが、2017年より国内全25州に1校ずつ設立し、JFAからテクニカルディレクターとして指導者の派遣を受け、若年層の拡充を図る取組みが進んでいる。JICAからは現在SV(審判育成支援)が派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の事業内容に記載した、ユース・アカデミー校と呼ばれる16歳以下の若年層選手養成機関を、国内各州に1校ずつ設立する取組みについて、選手・コーチ共にサッカーにおける新しい道が開けたことを喜び、日々の練習に取り組んでいるが、その一方で選手指導を適切に行えるコーチ人材の確保に苦慮している。それはサッカーに関する技術や指導能力についてだけでなく、スポーツマンとしての礼節や、チームとして行動するための協調性・規則遵守心に関する指導力の不足に及んでいる。そして、当要請での活動先となるクラチエ校は2018年1月に開校する予定でコーチと選手の人選が進んでいるが、同校は周辺の州に設立されたアカデミー校を取り纏める地域中核校としての役割も持っているため、コーチ陣の育成が急務となっている。このため、同連盟ではチーム力の育成に長けている日本人による支援が必要と判断され、JICAへボランティアの要請が出された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 16歳以下(U16)と14歳以下(U14)の2グループで編成された選手の指導を、コーチ陣と協力して行う。
- 選手の指導計画の立案と実施を、コーチ陣と協力して行う。
- コーチ陣に対し、技術面と精神面の指導能力向上に向けたアドバイスを行う。
- 実施できる範囲で、周辺州のアカデミーに出張し、選手指導とコーチ陣へのアドバイスを行う。
- 上記1から4の活動について、定期的にプノンペンの連盟本部へ報告する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

州政府が管理する公共グラウンド、サッカーボール、コーン、ゴールポストなど(専用施設がないので、コーチが自宅で管理している)

4) 配属先同僚及び活動対象者

プノンペン在住のテクニカルディレクター(日本人、男性1名)
クラチエ在住のコーチ(男性、4名)
選手(10-16歳の男性、50名程度、技量レベルは日本人の同年代より低い)

5) 活動使用言語

クメール語

6) 生活使用言語

クメール語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (競技経験) 5年以上 備考：実技指導が中心となるため

[参考情報]：

- ・JFAのC級ライセンス以上があるとよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (22~38°C位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

【特記事項】**【類似職種】**